

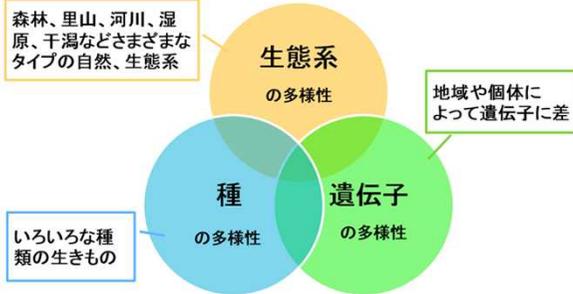


おおいたの重要な自然共生地域

未来へつなごう！多様な生きものをはぐくむ場

生物多様性とは ~3つの多様性~

地域に固有の自然があり、それぞれに特有の生きものがあること
そしてそれぞれがつながっていること



生物多様性の危機



制約等について

社会的・経済的条件などにより、各地域で取組まれている活用や保全のあり方に違いがあることから、選定・公表によって人々のくらし、農林業の営みや土地の利活用等で新たな制約や規制等が生じることはありません。

また、その公表場所の管理者等に、その管理を継続することを義務付けるものでもありません。

注)「おおいたの重要な自然共生地域」の立ち入り等にあたっては、事前に土地所有者や管理者の承諾を得ることが必要な場合があります。

生物の多様性は、衣食住、医療、その他の自然の恵みを人間に与え、その営みを支えてくれています。

しかし、これまでに行われてきた人間活動により地球規模で生物の多様性が減少し、自然の恵みは失われつつあります。

将来も自然の恵みを享受するためには、生物多様性の保全と利用の調和を図りながら、自然と人間が共存できる持続可能な社会の実現が必要です。

県では生物多様性の保全などに関する専門家・大学教授等の有識者7名を構成員とした検討委員会を設置し、自然の恵みをもたらす生物の多様性豊かな自然環境が保たれた場所の中から、法的規制などが無いまたは弱い地域にあるものを中心に選定し、生物情報などが整理できた地域を公表します。今回、1地域新たに追加し、合計27地域となりました。今後も順次公表していく予定です。

ホームページアドレス <https://www.pref.oita.jp/soshiki/13070/oitanojuyounashizenkyouseichiiki.html>

公表の目的について

公表は、豊かな自然環境を未来につなぐため、公表地域の生物情報や保全活動などについて県民のみなさんへの周知を図り、生物多様性への理解促進や保全活動への支援や協力をはじめ、各種事業の実施にあたり生物多様性への配慮を呼びかけることを目的として行います。

将来に自然の恵みをもたらす生物多様性豊かな自然環境をつないでいくため、みなさんの御協力をお願いします。